2025年 プログラム近況報告
グアテマラ
サンタ・マリア・カアボン地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



チャイルド・スポンサーの皆さまのご支援に感謝いたします。皆さまのご支援によって、サンタ・マリア・カアボン地域の人々や子どもたちが受ける教育や保健サービスは改善され、地域はより良い方向へと進んでいます。



カルロス・ウバルド・コック・ク
サンタ・マリア・カアボン
地域開発プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

100%

保健スタッフやボランティアの100%が、産前産後に必要なサポートに関する研修を受けました。妊産婦や新生児に適切なケアを提供しています。

100%

地域内のグループの100%が、子どもたちが直面する課題を確認し、解決策を話し合うために定期的にミーティングを開いています。子どもたちが安全に過ごし、適切なケアを受け、虐待から守られることにつながります。

グアテマラ ： 日本

出典：国連開発計画（UNDP）、国連児童基金（ユニセフ）、世界銀行 2022年 世界保健機関（WHO） 2024年

18歳未満の女子1,000人あたりの出生数		深刻な栄養不良の5歳未満児の割合		平均就学年数	
64.1	2.9	43.5%	5%	5.7	13.4

チャイルド・スポンサーシップは、途上国の子どもの健やかな成長のために、子どもを取り巻く環境を改善する長期的な支援を行います。地域の状況に応じて水衛生、保健、栄養、教育、生計の改善に取り組んでいます。



「前は、汚れた水を飲んでよくお腹が痛くなっていました。ワールド・ビジョンの新しい浄水フィルターのおかげで、きれいな水が使えるようになったので、今では家族も友達も、地域のみんなが元気になりました」
セルヒオくん、6歳（前列右から8番目）

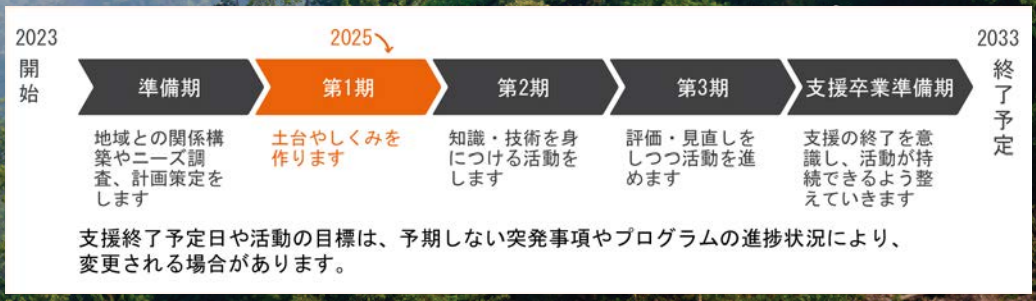
大きな変化がもたらされています

2,711

2,711人の子どもが、周囲の人への思いやりや、価値観の尊重などを学ぶ啓発活動に参加しました。自分が大切な存在であることを理解し、良好な人間関係を築くために必要なことなどを学びました。

290

290人の子どもの保護者が生計向上プログラムに参加し、家計を安定させ収入を向上させる方法を学びました。子どもたちの日々の生活に必要な物を購入できるようになります。



「ご支援で支えられていると実感しています」



「以前は子どもが病気になっても、地元の保健センターに連れて行くのをためらっていました」。そう話すのは、3人の子どもの母親であるオフェリアさん（右から5番目）です。「この地域ではきちんと治療してもらえず、子どもたちが遠くの医療施設に送られてしまうのではないかと、不安に思っていたんです。遠くの病院まで行くための交通費を出すことができませんから」

人々が抱えるこのような不安を解消するため、ワールド・ビジョンは、地域で受けられる医療ケアと、医療機関の紹介のプロセスに関する啓発活動を行いました。

「今では、迷うことなく子どもたちを地域の保健センターに連れて行きます」とオフェリアさん。「子どもたちの健康状態が良くなっているのを見て、私たちはチャイルド・スポンサーの皆さまのご支援で支えられているのだと実感しています」



チャイルドの最新情報や写真・動画を見られる
「マイ チャイルド」および
登録情報の変更など、各種お手続きができる
「マイ ワールド・ビジョン」はこちらから

World Vision

ご支援により、子どもたちを取り巻く環境が改善されています

グアテマラ　サンタ・マリア・カアボン地域開発プログラム（GTM-220970）

2024年度（2023年10月1日～2024年9月30日）

会計報告

プログラム支援額	（単位：円）
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	31,935,974
前期からの繰越額	58,479
プログラム支援額合計	31,994,453

プログラム支出額	
栄養・食糧安全プロジェクト	8,324,348
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	23,670,105
プログラム支出額合計	31,994,453
次期繰越額	

活動内容

栄養・食糧安全プロジェクト

- 地域の人々への栄養に関する研修
- 子どもの保護のための研修
- 子どもの栄養状態の測定と栄養不良児の治療
- 地域の診療所への栄養状態診断設備の供与

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通したチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 子ども用の医療用品の供与
- 小学校の屋根修繕

お問い合わせ
特定非営利活動法人　ワールド・ビジョン・ジャパン
TEL：03-5334-5351
Eメール：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp